



2026年8月27日

各位

会社名 株式会社フェローテック
代表者名 代表取締役社長 賀 賢 漢
(コード番号:6890 東証スタンダード市場)
問 合 わ せ 先 I R・広報部長 野 田 耕 一
(0 3 - 3 2 8 1 - 8 1 8 6)

石川県川北町における生産用地の追加取得に関するお知らせ

株式会社フェローテック（本社：東京都中央区、代表取締役社長：賀 賢漢、以下「当社」）は、2026年8月17日開催の取締役会において、石川県能美郡川北町東部地区工業団地内の現有生産拠点「石川第3工場」に隣接する土地（所有者：高銚金庫株式会社、以下「本土地」）を追加取得することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は川北町による許可および外部公表と合わせ本日のPR開示といたしましたことご理解賜りたく存じます。

記

1. 取得の背景と狙い

当社は「日本回帰」戦略の一環として、2025年7月、同工業団地内において石川第3工場を稼働させ、半導体製造装置関連製品（ファインセラミックス）の増産体制強化を図ってまいりましたが、更なる需要の高まりにより、金属加工を含め、中国およびマレーシアの各拠点が既にフル稼働の状態にあり、国内需要に対応するための生産能力確保が課題となっておりました。

こうした状況を踏まえ、当社は国内におけるセラミックスおよび金属加工の新工場建設の必要性を経営上の重要課題と位置づけております。加えて、2026年7月21日、政府が「地域未来戦略」において北陸エリアを九州・北海道に続くAI・半導体産業の集積地と位置づける方針を閣議決定したことを受け、当社としても同エリアにおける生産基盤の強化を進める好機であると判断し、本土地の取得を決定いたしました。

今回取得する土地は、石川第3工場に隣接する5,090.09坪（16,826.74㎡）であり、現有敷地と一体で運用することにより、石川第3工場敷地に残る建蔽率・容積率の未使用枠を有効活用できる見込みです。

なお、本土地は川北町土地開発公社の分譲条件により本来10年間の転売が制限されておりましたが、売主である高銚金庫株式会社様および川北町のご理解とご協力を得て、当社への譲渡に限り当該制限を解除いただける見通しとなりました。

当社は、本土地を活用した「第4工場」の建設ならびに投資拡大について検討を開始いたします。第4工場に関する具体的な事業計画（投資額、延床面積、稼働時期等）が確定した段階で、あらためてお知らせいたします。

2. 取得資産の概要

所 在 地	： 石川県能美郡川北町字三反田200番6（東部地区工業団地内）
地 積	： 16,826.74㎡（5,090.09坪）
現 況	： 更地
用 途 地 域	等 工業専用地域
取 得 価 額	： 非公表

3. 日程

取締役会決議日 : 2026年8月17日
川北町臨時理事会 : 2026年8月25日
川北町議会全員協議会 : 2026年8月27日
譲渡契約締結日 : 2026年9月中(予定)

4. 業績への影響

本件は生産用地の取得であり、2026年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。第4工場の建設に関する事業計画・投資額が確定した段階で、業績への影響を含めあらためてお知らせいたします。

以 上

Appendix

現地写真①



現地写真②



※赤枠部分が対象物件